

関西物流改善事例発表会2024 発表者募集

改善活動の規模の大小は問いません！！

(公社)日本ロジスティクスシステム協会、(一社)日本物流資格士会西日本委員会では『関西物流改善事例発表会2024』を開催いたします。

本発表会は物流の実務に焦点をあて、物流現場担当者の方々の日々の改善へのお取り組み、小集団活動等による成果事例等、現場の改善事例を中心に広く募集し、その発表を通じて、物流業務の効率化や生産性の向上、ローコストオペレーション、環境負荷低減活動などを推進するためのヒントや課題を物流の実務者同士が情報共有し、交流することを目的としております。

貴社の改善成果発表の場として、積極的にご応募くださいますようお願い申し上げます。

テーマ：物流改善。現場を変える、社会を変える。

応募締切日：2024年7月12日（金）

発表会開催日：2024年10月17日(木)

**発表会会場：TKPガーデンシティ大阪リバーサイドホテル
6階 バンケット6A**

大阪府大阪市都島区中野町5-12-30 大阪リバーサイドホテル（会館棟）

※発表会の開催形式は集合+オンライン(Zoom利用)を予定しています。

ご発表は原則発表会会場にて実施いただきます。あらかじめご了承ください。

**対象者：物流改善の成果をあげられた荷主企業(メーカー、流通業等)の
物流担当者、物流事業者・3PL事業者・物流子会社の担当者等**



主催：(公社)日本ロジスティクスシステム協会
(一社)日本物流資格士会 西日本委員会

募集内容

- ◎物流現場での、ちょっとした工夫等、すぐに現場で活用できそうな改善成果の事例
- ◎物流現場で行われている小集団活動にて生産性や物流品質、安全性、顧客サービス向上、コスト低減等を実現した事例

<たとえばこんな事例はありませんか？>

物流業務領域（物流センター等での現場改善）

輸配送

- ・トラックの共同輸配送による効率化
- ・誤出荷、誤納の減少
- ・トラックの積載率、回転率、運行効率の向上
- ・トラックの滞留・積卸時間の短縮
- ・コンテナラウンドユース、インランドデポの活用庫内作業

庫内作業

- ・ピッキングリストや棚表示、ピッキング作業の改善
- ・人員配置の適正化によるピーク時対応や作業負荷の標準化
- ・荷役機器、保管設備、パレット、容器等の導入による改善
- ・出荷頻度や取り扱い製品に応じた保管、配置方法の改善
- ・作業環境、作業方法の改善
- ・包装および流通加工の作業改善

輸出・輸入業務の改善例

- ・港湾、空港など輸出入物流拠点における業務改善
- ・コンテナ輸送における物流の効率化
- ・通関業務における事務作業の改善

物流管理領域（運営・管理部門での改善）

物流システム

- ・ICTの活用による改善
- ・IoT、AI、ビッグデータ、ロボティクスなど先進技術の導入による改善
- ・物流拠点の統合・再配置による改善
- ・事前出荷情報の取得と活用による改善
- ・物流に配慮した包装設計
- ・パレット、包装資材の環境対策

管理系（取引条件など）

- ・納期回答の迅速化
- ・取引条件の変更による改善
- ・物流変動に合わせた作業体制の改善

その他 (物流全般)

- ・物流2024年問題対応
- ・ホワイト物流の取り組み
- ・環境対応、環境負荷の低減に取り組んだ活動
- ・CSの向上(クレームの減少)
- ・事業継続およびBCP対策(震災対応など)
- ・教育訓練によるモラル、モチベーションの向上
- ・女性、高齢者などの多様な人材の活躍事例
- ・人材育成に取り組んだ事例
- ・物流現場の働き方改革(労務管理)
- ・DXを活用した物流改善
- ・SDGsを意識した物流改善

発表事例申込・選考・発表・表彰

- ◎ 発表件数は10件程度を予定しております。
- ◎ 発表事例の選考は取り組み領域、成果等を考慮し、実行委員会にて選考させていただきます。
- ◎ 発表いただく方には発表資料の作成をお願いします。
★原稿枚数：10枚程度、パワーポイント原稿（原則）。
※発表資料はテキストとして参加者にお配りします。
- ◎ 発表時間：1事例20分間程度でご発表いただきます。
(詳細については選考結果通知の際にお知らせいたします。)
- ◎ 表彰：ご発表いただいた事例は優秀事例として発表会場で記念品を贈呈し、表彰させていただきます。
- ◎ 申込：申込書はホームページからダウンロードをお願いします。
詳細は裏面（最終ページ）をご参照ください。

応募締切日：2024年7月12日（金）

応募から発表までの流れ

応募締切

7月12日（金）

選考結果通知

7月下旬～8月上旬

発表資料提出

9月6日（金）

発表会

10月17日（木）

前回(2023年度)関西物流改善事例発表会の発表事例

事例発表テーマ	発表企業(順不同)
IoTを活用した労働環境改善への取り組み ~環境改善からその先へ~	クボタロジスティクス(株)
チームワークで現場は変わる!!	阪神ロジテム(株)
持続的な乾電池リサイクルを実現する物流スキームの構築 ~使い終わった電池を次の電池へ~	パナソニック エナジー(株)
3Dシミュレーションの新技术を活用したレイアウトの最適化と出庫効率の向上	ワコール流通(株)
データサイエンスを活用した構内物流作業の適正化	(株)アイシン
全社バックオフィス業務の人とデジタルによる共存と継続改善の取り組み	(株)ハンナ
流通加工配置人数平準化への挑戦	アサヒロジ(株)
異業種(外食産業)から転職し、ほぼ0の状態から始めた改善・改革 外食産業で培った顧客視点での物流現場の意識改革	(株)オノマシン
作業者の負荷軽減と生産性の向上を両立する作業方法の検討・実現 ~作業者に優しい物流現場を目指して~	サカタウエアハウス(株)
エコキュートタンクの製品搬入工程までを考慮した包装改善による 輸送品質向上、環境負荷低減 ~緩衝材の厚み、強度に依る保護から緩衝距離確保への設計思想の変更~	ダイキン工業(株)

過去発表者の声

QC活動を実践していたが、社内で発表する機会がなかったの
で、この機会に発表できて良か
ったです。今後も改善の成果が
出れば申込みたいと思います。
(物流子会社)

若手の現場担当者に発表をさせ
たが、発表に関する構成の検討、プ
レゼンスキルの向上等、学びなが
らチャレンジをしていたと思う。
若手社員の成長にもつながった。
(物流事業者)

他社の事例を聴講し、自社の
改善活動のレベルや他社がど
のような改善活動に取り組ん
でいるか知ることができ、と
ても参考になりました。
(3PL 事業者)

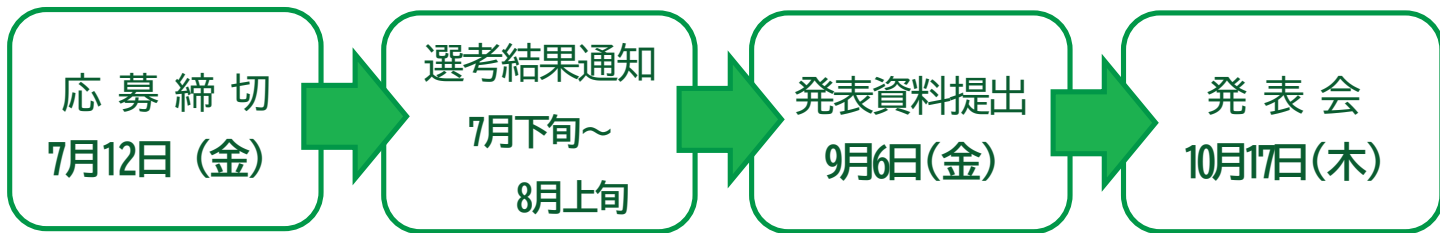
関西物流改善事例発表会2024実行委員会 委員一覧

(敬称略・順不同)

委員長	高田 充康	オムロン(株) グローバル購買・品質・物流本部	物流統括室	経営基幹職
副委員長	望月 彰	間口ロジスティクス(株)	代表取締役	
委員	上田 明広	(株)イシダ	営業本部 営業本部直轄部門	営業管理部 部長
委員	山下 修司	(株)NTTロジスコ	第1営業本部	第1営業部門長
委員	安沢 大輔	クボタロジスティクス(株)	総務部	部長
委員	太期 健仁	コクヨサプライロジスティクス(株)	物流本部	物流2部近畿IDC副統括所長
委員	橋本 昌倫	佐川グローバルロジスティクス(株)	営業部	関西エリア エリアマネジャー
委員	小阪 英智	センコー(株)	広域営業部	西日本担当部長
委員	武田 重治	ダイキン工業(株)	物流本部	企画部長
委員	森口 哲博	ダイセル物流(株)	安全品質推進部	部長
委員	植松 仁志	大和物流(株)	ロジテック・オフィスサポート事業部	オフィスサポートグループ 担当課長
委員	丸山 義弘	日本通運(株)	大阪支店	部長
委員	板垣 大介	(一社)日本物流資格士会	西日本委員会	西日本委員長
委員	山崎 幸哉	(一社)日本物流資格士会	西日本委員会	西日本委員
委員	柴田 吉政	レンゴーロジスティクス(株)	営業本部	西部営業部 九州営業部 部長
委員	新瀬 幸司	ワコール流通(株)	代表取締役社長	

<応募要領>

1. 応募から発表までの流れ



2. 応募方法

発表申込書を事務局宛にご送付ください。メールにてご応募を受け付けております。
申込書はホームページからダウンロードをお願いします。

《申込書記載内容》 https://www1.logistics.or.jp/network/kansai_kaizen_application.html

①改善事例テーマ ②改善事例の概要（150文字以内）

③改善の取組内容（現状把握、企画立案、実行）④改善の成果（定量的成果、定性的成果）など
※企業および製品・サービスPR内容での応募はご遠慮ください。

〈ご送付先〉

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部 星野 宛 kansai@logistics.or.jp

応募締切日（締切厳守） 2024年7月12日（金）必着

3. 優秀事例選考

実行委員会にて発表申込書の内容を基に応募事例を選考し、「優秀事例」を選出いたします。優秀事例につきましては2024年10月17日（木）開催の「関西物流改善事例発表会2024」にてご発表いただきます。（1テーマ20分程度）

※発表日・時間は事務局にて決定させていただきます。

なお、1社から複数の応募があった場合は、発表いただける事例数に制限をさせていただく場合もございます。

4. 発表資料提出の締切日

優秀事例に選ばれた方には、発表会にて配布するテキストの作成をお願いしております。
テキストは改善の背景・目的・成果等、ご発表頂く内容を網羅したものを作成してください。
詳細につきましては別途ご案内いたします。

原稿締切日 2024年9月6日（金）必着

『JILSホームページ 物流改善ポータルサイトをご活用ください』

<https://www1.logistics.or.jp/subdivision/>

物流現場改善優良認定制度について

<https://www1.logistics.or.jp/propulsion/kaizenn.html>

<p>物流現場改善推進のための手引書 「物流の現場力」強化のためのヒントやツールを掲載した、物流現場担当者の方に活用いただくための物流現場改善の手引書です。</p>	<p>コラム「物流改善のすすめ」 物流現場改善を始めるきっかけとして改善の考え方や手法、事例をお伝えするコラム「物流現場改善のすすめ」を掲載しています。</p>
<p>物流現場改善活動の実態調査 物流現場改善推進のための活動に取り組むため、各企業の物流現場改善の状況を把握すべく実態調査を実施しています。</p>	<p>物流現場改善事例集 2007年以降に全日本物流改善事例大会にて発表された優秀事例をまとめた事例集です。200を超える事例から課題や業種別に検索できます。</p>
<p>物流改善診断・チェックリスト 物流改善リーダーに必要な能力を把握する「キャリアアップ診断」等、物流現場力向上に取り組むうえで参考となる各種診断を行っています。</p>	<p>物流現場改善推進委員会 物流現場改善の推進や高度化のあり方など、物流現場改善を産業界に普及するための取り組みについて検討しています。</p>

物流現場改善優良認定制度は物流現場改善に積極的に取り組まれている皆様の活動を支援するための制度です。
制度の概要、認定対象等詳細は、上記URLをご覧ください。

<p>認定企業一覧 物流現場改善優良認定制度により認定された企業名および認定ランク（ダイヤモンド、プラチナ、ゴールド、シルバー、ブロンズ）を掲載しています。</p>	<p>認定方法 当協会が主催する全日本物流改善事例大会、および関西、中部、九州で実施している改善事例発表会での事例発表と表彰の実績に基づき行われます。</p>
--	---

